



【大山参道】石仏とガマズミ（鳥取県西伯郡）

撮影 徳田名誉院長

私たち津山慈風会は、地域の皆さんにやさしく寄り添います

Topics

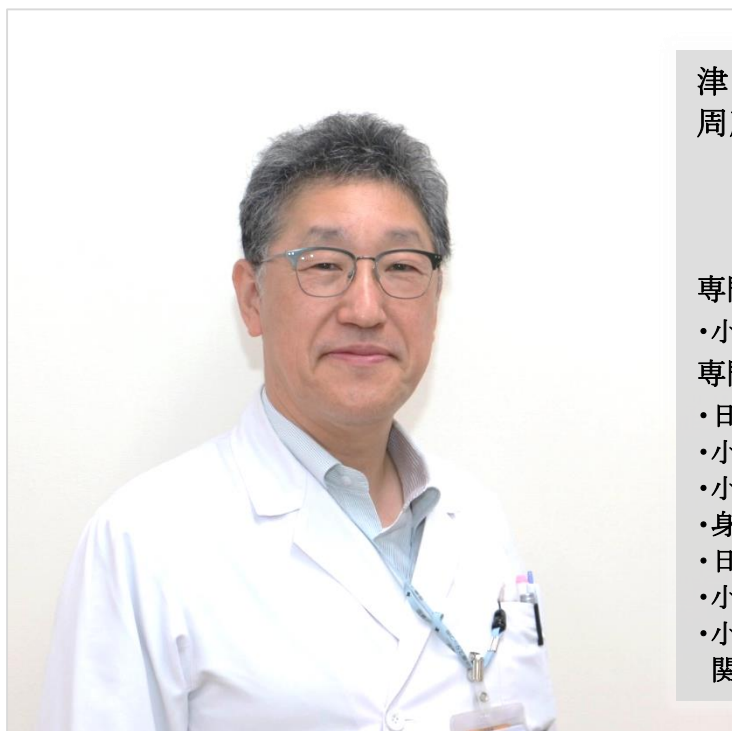
Topics1

津山中央病院の小児医療について

Topics2

入退院支援センター長就任のご挨拶

『 津山中央病院の小児医療について 』



津山中央病院 小児科 主任部長
周産期センター長

かじ しゅんさく

梶 俊策

専門領域

・小児肝臓病、小児消化器病

専門医・指導医

・日本小児科学会専門医

・小児栄養消化器肝臓認定医

・小児慢性特定疾病指定医

・身体障害者福祉法15条1項指示医

・日本小児科医会「子どもの心」相談医

・小児周産期リエゾン

・小児・AYA世代のがんの長期フォローアップに
関する研修会(LCAS)修了

津山中央病院は県北の地域小児科センター、地域周産期センターとして24時間体制で小児科診療、新生児診療を行っています。

小児救急診療

小児救急分野では2006年から365日24時間の小児救急診療体制をとり、同時に近隣の小児科医、かかりつけ医の先生方にも19時から3時間、当院救急外来で診療いただく地域連携小児夜間救急診療システムを開始しました。現在も7名の先生が協力くださっており、非常に助かっています。新たに参加くださる先生をお待ちしております。

時間外小児救急外来受診数は2007年のピーク時には年間12,199名となり多忙を極めました。2008年から美作保健所、愛育委員連合会と協力し気道異物除去人形を用いた実習も含めた小児救急出前講座を開始し、救急受診すべき疾患の見分け方と処置について保護者への啓発を行っています。年間10回程度行い本年2月までに3,330人が受講され、時間外小児救急患者数は数年のうちに年間7,000名程度に落ち着きました。

† 新生児救急診療

新生児救急医療については地域周産期センターとして 1999 年の NICU 開設とともに近隣の産婦人科クリニックへ出向いてのハイリスク分娩の立ち会いと蘇生及び新生児搬送を開始しています。在胎 30～31 週以上の新生児を受け持てるよう努力しておりますが、より未熟な児は総合周産期センターである岡山医療センターや倉敷中央病院に母体搬送をお願いしています。母体搬送できない緊急な場合は蘇生と安定化をさせていただき、総合周産期センターへの橋渡しをおこなっています。

早産児の身体・精神発達に重要なリハビリテーションも小児理学療法士や作業療法士が行っており、NICU 退院後も外来で継続し、お子さんとお母さんをサポートしています。

また新生児蘇生スタッフの育成のため NCPR を毎年数回、院内で開催しています。当院のみでなく近隣の多くの医師、看護師、助産師の参加をいただいております。受講ご希望の方は当科へお声かけください。



小児理学療法士



小児作業療法士



NCPR 講習会

† 小児科診療

小児科は子どもの総合医です。内科では細分化されている臓器や疾患分野を幅広くカバーする必要があるため大学病院との連携を密にしています。大学から毎週小児循環器、毎月小児血液、小児神経の先生に来ていただき県北でも大学病院の専門外来受診と同様の診療を確保しています。

また当院常勤医により、小児リウマチ、腎臓、肝臓、消化器、内分泌、感染症、心身症、発達障害、代謝異常などをカバーするようにしており、肝生検、腎生検、関節エコー、内分泌やアレルギーの負荷試験、脳波検査、発達検査などを行っています。生物学的製剤を膠原病、内分泌、アレルギーなどを中心に導入しています。

また、脳性麻痺や神経発達症の児の健康に重要な小児リハビリと臨床心理士のカウンセリングを提供しています。多くのお子さんが県北でも十分な医療を受けられるよう、地域の先生方と密接に連絡をとりながら継続していきたいと思います。これからもどうぞよろしく願いいたします。



小児科スタッフ

†日本小児肝臓研究会 in 津山

～それ行け肝臓探検隊・新たな発見に向かって～のお知らせ

来る7月20日(土)・21日(日)津山慈風会記念ホールにて日本小児肝臓研究会を開催いたします。全国から小児肝臓を専門とする小児科医が集まり、2日間にわたり熱い議論が交わされます。今年のワークショップはコロナ禍に問題となった『小児の原因不明の急性肝炎』、シンポジウムはガイドライン改訂が行われた『胆道閉鎖症』、教育講演は順天堂大学 村山圭先生の『わが国のミトコンドリア肝症の現状とこれから』、特別講演は東京大学 林久允先生の『進行性家族性肝内胆汁うっ滞症の病態分子基盤に根差した治療法創出に向けて』。慶応大学武内俊樹先生と筑波大学 今川和生先生によるランチオンセミナー『新生児・小児胆汁うっ滞領域における網羅的遺伝子解析・診断の最前線』などホットなトピックス盛りだくさんの内容です。是非ホームページをご覧ください。ご興味をお持ちの先生はWEB配信もございますので御参加ください。

ホームページ：<https://tch.or.jp/jsph2024.html>



入退院支援センター長就任のごあいさつ



前安藤佐記子センター長に代わり、令和6年4月1日付けで入退院支援センター長に就任致しました岩本広美です。どうぞ宜しくお願い致します。

当院は基本方針の一番目に「お断りしない救急診療を推進する」を掲げ、救命救急センターを併設した急性期病院として24時間救急患者を受け入れております。入退院支援センターでは、患者さんの入院時から退院を見据えた支援をさせていただくことで、より早く在宅療養や転院をしていただき、より多くの重症患者さんの受け入れを目指したいとの熱い思いから、平成24年4月に業務を開始し、今年で13年目を迎えております。

開設当初、数科から開始した多職種による入院面談は現在では予約入院の約8~9割の面談を実施しており、昨年度は4577件の面談を実施致しました。医療も高度・複雑化する中で平均在院日数も短縮化しており、入退院支援センターの果たす役割の重要性を痛感致しております。入退院支援センターは多職種との連携により、①患者サービス②病院の使命を果たす③業務改善を図ることを目的としております。その目的を果たすべく、これまで入退院支援センターの基盤を築いてこられた歴代センター長の「患者さんに優しく寄り添う心」をしっかり受けとめ、患者さんの安心・安全を守りながら今後も職員が一丸となって入退院支援センターの目的が果たせるよう精進してまいります。

微力ではありますが今後ともご指導・ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。



津山中央病院
入退院支援センター長

岩本 広美


日本医療マネジメント学会 第29回岡山県支部学術集会

この度、日本医療マネジメント学会、第29回岡山県支部学術集会が2024年9月28日（土）に、津山中央病院にて現地開催することになりました。

この度の学術集会ではテーマを『地域で取り組む持続可能な医療体制の構築』とさせていただきました。昨今、働き方改革や人口減少が重大な課題となっておりますが、これらの対策について参加者の皆さんと模索する機会にしたいと考えております。

特別講演は厚生労働省 保険局医療課長 眞鍋馨先生をお願いいたしました。この他に、シンポジウム、ランチョンセミナー2題、一般演題、ポスター発表等を準備しております。

ご多忙中と存じますが、是非ご参加いただけますと幸いです。



Japan Society for Health Care Management 第29回岡山県支部学術集会

日本医療マネジメント学会

テーマ『地域で取り組む 持続可能な医療体制の構築』

日時：2024年9月28日（土）10:00 開会(9:00 開場)

会場：津山中央健康管理センター 3F(津山中央病院敷地内)

大会長：林 同輔 一般財団法人津山慈風会 津山中央病院 病院長

特別講演
[2024年診療報酬改定について(仮)]
厚生労働省 保険局医療課長 眞鍋馨 先生

シンポジウム
テーマ「地域で取り組む持続可能な医療体制の構築」
・I 看護学校の取り組み ・II 外国人の採用の取り組み
・III ICT、DXの取り組み ・IV 救急の体制確保(行政の立場から)
・V 災害対策・BCPについて

一般演題 ※すべて会場での口述発表 ポスター展示


ランチョンセミナー
演題I [バイタル連携システムについて(仮)]
津山中央病院 看護部長 杉 敏子 先生
演題II [バイタルサインは測定から評価の時代へ(仮)]
水戸済生会総合病院 看護師特定行為研修室長
株式会社ラブタープロジェクト代表取締役 青柳 智和 先生

一般演題申込期間 2024年6月10日～7月20日

学会HP <https://tch-hm69.com/>

後援
岡山県、津山市、津山市医師会、岡山県医師会、岡山県病院協会、岡山県看護協会、津山薬師会、岡山県病院薬剤師会、岡山県臨床検査技師会、岡山県診療放射線技師会、岡山県栄養士会、岡山県臨床工学技士会、岡山県作業療法士会、岡山県言語聴覚士会、岡山県訪問看護ステーション連絡協議会、岡山県介護支援専門員協会、岡山県医療ソーシャルワーカー協会、岡山県医療情報技師会

学術集会 事務局
津山中央病院企画管理グループ
〒708-0841 岡山県津山市川崎 1758
Tel 0868-21-8111
Fax 0868-21-8200
e-mail jhm_oka-29@tch.or.jp



第40回 日本小児肝臓研究会 in 津山

来る7月20日(土)・21日(日)津山慈風会記念ホールにて日本小児肝臓研究会を開催いたします。全国から小児肝臓を専門とする小児科医が集まり、2日間にわたり熱い議論が交わされます。今年のワークショップはコロナ禍に問題となった『小児の原因不明の急性肝炎』、この他に、特別講演、シンポジウム、ランチョンセミナー等を準備しております。ホットなトピックス盛りだくさんの内容です。是非ホームページをご覧ください。ご興味をお持ちの先生はWEB配信もございますので是非御参加ください。

ホームページ：<https://tch.or.jp/jsph2024.html>



The Japan Society of Pediatric Hepatology
第40回
日本小児肝臓研究会



会期：令和6年7月20日(土)～21日(日)
会場：津山慈風会記念ホール 懇親会：リブロ
(津山中央病院 健康管理センター3階)
会長：梶 俊策 津山中央病院小児科
講演 * ミトコンドリア肝症 村山 圭 順天堂大学医学研究科難治性疾患診断治療学
* 進行性家族性肝内胆汁うっ滞症 林 久允 東京大学大学院薬学系研究科
事務局：鳥取大学医学部周産期・小児医学分野



セミナー・講演会情報

●CC セミナー（Web 併用のハイブリッド形式）

講演 『 LOH 症候群と男性更年期障害について 』

- ・講師 泌尿器科 参与 明比 直樹 先生
- ・日時 2024 年 7 月 9 日（火）19：00～20：00
- ・場所 津山中央病院 研修センター2F 講義室

●虐待対応研修会 ※日本専門医機構認定共通講習（医療倫理）

講演 『 みんなで取り組もう！虐待の予防と早期発見 』

- ・講師 津山中央病院 小児科 主任部長 梶 俊策 先生
- ・日時 2024 年 8 月 8 日（木）18：00～19：00
- ・場所 津山中央病院 健康管理センター3階 記念ホール

地域連携室からのお願い

～紹介元医療機関からの予約について～

- ◆紹介予約は原則お電話ではなく、『紹介予約申込FAX用紙』をご記入の上、**FAX**にてお送りください。
- ◆『紹介予約申込FAX用紙』は**FAX**前にチェック項目に漏れがないかを今一度ご確認いただきますようお願いいたします。
- ◆来院当日は紹介状とお薬手帳をご持参いただきますようお願いいたします。

お申し込み先

津山中央病院 地域連携室

- 受付時間：平日 8：30～17：00
（※整形外科、手外科は 16：00 まで）
- FAX：(0868) -21-8201（直通）
TEL：(0868) -21-8111（代表）
内線：3842・3843

※時間外のお申し込みは、翌勤務日のお返事とさせていただきます。
※土曜日・日曜日・祝日・12月31日～1月3日は受付を行っておりません。

